

總會 評議員ノ議長ハ組合長之ニ當ル組合長事故アルトキハ副組合長之ニ代ハリ副組合長
事故アルトキハ各部員ニ依リテ互選スラレタルモノ之ニ代ハリ
幹部會ノ議長ハ互選ニ依リテ大會ノ議長ハ其部員之ヲ選スル
第三十條 定期總會ハ毎年五月七日總合創立記念日ニ之ヲ開ス
定期總會ノ組合員總數ノ五十分ノ一以上、臨時總會ハ其ノ百分ノ一以上出席者アルトキニ
リテ成立ス委任表決者ハ出席者五十名以上アルコトヲ要ス
但シ實際ノ出席者五十名以上アルコトヲ要ス
被委任者ハ當日出席ノ組合員ニ限リ被委任者出席セザルトキハ其委任狀ハ無効トス
定期總會ハ少クトモ會期六ヶ月前ニ臨時總會ハ少クトモ會期一ヶ月前ニ其ノ期日及議題ヲ書
面ニテ通知スルカ又ハ新聞紙ヲ以テ公告スルコトヲ要ス
左記事項ハ定期總會又ハ臨時總會ノ承認又ハ決議ヲ要ス
一、前年度事業報告收支決算承認ニ關スル事項
二、共済基金及其他ノ基金保管或ニ處分ニ關スル事項
三、組合長、副組合長、評議員選舉ニ關スル事項
四、組合規約變更ニ關スル事項
五、組合ノ解散、分離、合同、聯盟、同盟ニ關スル事項
但シ合同、聯盟又ハ、同盟ニ關シテハ緊急ヲ要スル場合ニ限リ評議員會ノ決議ニ依リ之ヲ
實行シ次同ノ總會ニ於テ事後承認ヲ求ムルコトヲ得
第三十一條 臨時總會ハ必要ニ應シ幹部會及評議員會ノ同意ヲ得テ組合長之ヲ召集ス
船内幹事五十名以上ノ請求アリタルトキハ評議員會ノ同意ヲ得テ臨時總會ヲ召集スル事ヲ得
第三十二條 評議員會ハ業務上ノ必要ニ應シ組合長之ヲ召集ス
四十名以上ノ評議員ニヨリテ評議員會開催ノ請求アリタルトキハ幹部會ノ審議ヲ經テ組合長
之ヲ召集ス
評議員會ハ第二十五條ノ規定セル事項ヲ審議決定ス
評議員會ハ四十名以上ノ出席者及委任表決者ニ依リテ成立ス委任表決者ハ出席者ト見做ス
但シ實際ノ出席者二十名以上アルコトヲ要ス
被委任者ハ當日會議ニ出席スル評議員ニ限リ委任ノ効力ハ會議終了ト同時ニ消滅スルモノ
トス
第三十三條 幹部會ハ組合長、副組合長、各部々長各支部出張所長及各部々員ヲ以テ之ヲ組織
ス
幹部會ハ業務上必要ト認メタルトキ之ヲ開催ス
但シ緊急ヲ要スル場合ハ本部ノ幹部ニ依テ之ヲ開催シ其結果ヲ地方幹部ニ報告スルモノト
ス

幹部會ハ人事ノ監督組合統制ノ發動及業務ノ執行並ニ一般の行動ノ方針ニ關スル必要事項ヲ
審議ス
幹部會ハ必要ニ應シ特別委員ヲ設クルコトヲ得
第三十四條 大會ハ定期總會及臨時總會ニ附議スヘキ議案ノ外重要且緊急ナル時事問題ニ關シ
幹部會ニ於テ必要ト認メタルトキ之ヲ開催ス
第九章 會計
第三十五條 組合ノ會計年度ハ毎年四月一日ヨリ翌年三月三十一日ニ至ル期間トス
第三十六條 組合費ノ用途ハ原則トシテ左ノ割合ヲ以テ按配充當ス
但シ經常費ニ不足ト生シタルトキハ積立金ノ割合ヲ減シ又餘裕ヲ生シタルトキハ其年度末
ニ於テ之ヲ積立金ニ繰入ルモノトス
一、經常費 組合費ノ六割
二、基本積立金 組合費ノ二割
三、共済積立金 組合費ノ二割
本條ノ積立金ハ總會ノ決議ヲ經ルニ非ラサレハ之ヲ支出スルコトヲ得ス
共済ノ方法ハ別ニ之ヲ定ム
第三十七條 毎月ノ會計報告ハ翌月ノ十五日迄ニ作製スルコトヲ要ス
第十章 制裁
第三十八條 組合員ニシテ左ノ一ニ該當スルモノハ評議員會ノ決議ニ依リ之ヲ除名ス
一、第九條ノ規定ニ違反シタルモノ
一、組合反抗ノ目的ヲ以テ不納同盟ヲ作り又ハ故意ニ組合費ヲ納入セザルモノ
第三十九條 組合員ニシテ左ノ一ニ該當アルモノハ評議員會ノ決議ヲ待タシテ之ヲ除名ス
一、脱船シタルモノ
一、破廉恥又ハ不正行爲ノ證據歴然タルモノ
第四十條 除名セラレタルモノハ評議員會ノ決議ヲ經ルニアラサレハ再ヒ組合ニ加盟スルコト
ヲ得ス
第四十一條 組合幹部及從業員ニシテ左ノ一ニ該當スルモノハ幹部會及評議員會ノ決議ニ依リ
解職ス
一、第九條ノ規定ニ違反シタルモノ
一、破廉恥又ハ不正行爲ノ證據歴然タルモノ
第四十二條 組合幹部及從業員ニシテ左ニ該當スルモノハ幹部會ノ決議ヲ經テ一定ノ期間停職
又ハ減給處分ニ附シ事情ニヨリ之ヲ賠償セシムルモノアルヘシ
一、故意過失又ハ怠慢ニ依リ有形無形ニ組合ニ對シ損失又ハ迷惑ヲ蒙ラシメタルモノ

●日本海員組合役員選舉規則

第一條 組合規約第十三條ニ規定セル役員ノ選舉ハ本規則ニ依ル
第二條 役員選舉ニ關スル事務ハ組合本部ニ於テ之ヲ取扱フ投票用紙ハ組合本部發行ノモノ
ニ限ル
前項規定ノ投票用紙ハ選舉期日六ヶ月前ニ發送スルモノトス
第三條 組合長、副組合長ノ投票ハ單記式トシ、評議員ノ投票ハ連記式トス
組合員一名ニテ選舉スヘキ評議員數ハ二十名トス
第四條 選舉人ハ自ら投票用紙ノ規定欄内ニ選舉スヘキ役員候補者ノ氏名ヲ明記シ並ニ選舉
人乘組船名及所屬名ヲ記載シ署名捺印シテ之ヲ封緘スヘシ
第五條 前條規定投票ハ郵送托送又ハ持参ノ方法ニヨリ總會開催前ニ投票函ニ投入スヘシ
第六條 選舉人ニシテ第四條規定ノ役員候補者ヲ選定シ能ハサルモノハ第七條規定ノ證衛委
員會ニ其選舉ヲ委任スルコトヲ得
證衛委員會以外ニ委任シタル投票ハ全部之ヲ無効トス
第七條 前條規定ノ投票ハ公平ニ處理スル爲メ組合本部ニ役員候補者證衛委員會ヲ設ク
第八條 役員候補者證衛委員會ハ委員會ヲ開キ役員候補者ヲ證衛シ第二條規定ノ投票用紙ニ記
入シ之ヲ封緘シ投票函ニ投入スヘシ
第九條 投票函ハ嚴重ニ封緘シ其鍵ハ組合長之ヲ保管ス
第十條 證衛委員會ニ宛テ送付シ來レル委任狀ニ記入スヘキ被委任者ノ氏名ハ證衛委員會ノ
證衛ニ依リ之ヲ定ム委任狀ハ本部ニ於テ之ヲ保管ス
第十一條 投票ハ總會席上ニ於テ之ヲ締切リ選舉立會人立會ノ上ニ之ヲ開票採點ス選舉立會人ハ
總會ニ許リ之ヲ定ム
第十二條 選舉ノ結果ハ選舉日誌ニ記載シ組合長及選舉立會人之ヲ署名捺印スヘシ
第十三條 選舉日誌、投票紙委任狀、採點用紙ハ次期總會迄之ヲ保管スルコトヲ要ス